

地震に強い住まいづくりに向けて 各種補助制度を活用しませんか

▶ 問い合わせ
☎ 建築指導課 ☎0287(62)7169

耐震改修・耐震建替え補助がさらに充実します

市では、昭和56(1981)年5月以前に建てられた木造住宅の耐震診断や補強計画策定、耐震改修、耐震建替え費用の補助を行っています。また、令和2年度から、「総合耐震改修事業」を新設しました。

《補助対象となる住宅の主な要件》

- ・ 在来軸組工法による木造住宅であること
- ・ 昭和56年5月31日以前に着工していること



詳しくはこちら



○耐震診断費補助

耐震診断士が行う耐震診断費用の2/3(上限2万円)

○補強計画策定費補助

補強計画策定費用の2/3(上限8万円)

○耐震改修費補助(最大90万円)*1

耐震改修費用の1/2(上限80万円)

NEW

○総合耐震改修事業費補助(最大110万円)*1

- ・ 耐震補強計画の策定と耐震改修を一体的に行うもの
- ・ 耐震改修費用の4/5(上限100万円)

○耐震建替え費補助(最大120万円)*1・2

- ・ 対象住宅を解体し、同一敷地内で建替えを行うもの
- ・ 耐震改修に要する費用相当分の4/5(上限100万円)

*1 一部区域内で耐震改修・建替えを行った場合は上限額に最大10万円を加算します。

*2 耐震建替えにおける住宅の新築工事に栃木県産出木材を10㎡以上利用した場合は、上限額に10万円を加算します。

ブロック塀などの除去・建替え費用を補助します

地震発生時のブロック塀などの倒壊を防止し、避難経路を確保するため、道路に面する危険なブロック塀や石塀などの除却・建替え費用の一部を補助します。



《危険ブロック塀等とは?》

道路に面し、安全性の基準に適合しない補強コンクリートブロック造の塀または組積造の塀であり、道路側の地面からの高さが80cmを超えるもの

《補助金交付期間》

令和2年4月1日から令和5年3月31日(3年間)

※ブロック塀などの基準や安全対策については、市ホームページを確認してください。



詳しくはこちら

《注意事項》補助金の交付決定前に工事などの契約または着手をしている場合は上記の補助対象外です。



地域の

子育てサポーター

— 家庭教育オピニオンリーダー —

地域にいる子育ての先輩たち“家庭教育オピニオンリーダー”。本市では、県の研修を受け家庭教育支援を学んだオピニオンリーダーが、3つの支部で活動しています。毎年10月～11月に行われる就学時健康診断。その健診の待ち時間に、保護者が今までの子育てを振り返り、親同士のネットワーク作りをサポートする親学習プログラムを実施。オピニオンリーダーは、話し合いの中で参加者から子育ての気づきを引き出す手助けをしています。その他、「子育てひろば」などのさまざまな活動を支部ごとに行っています。子育てに悩んだら気軽に相談してください。

自主研修

親学習プログラム



子育てひろば



▶ 問い合わせ
☎ 生涯学習課
☎0287(37)5364

私たちが家庭教育オピニオンリーダーです



黒磯支部 支部長
たんぽぽの会
はやし みゆき
林 美幸 さん
連絡先:080-6575-2204

子育ての悩みはみんな一緒

子育てに悩んでいるのは自分だけではないと気づき、子育てを楽しめるようになった林さん。今度は自分が支える立場に。「おせっかいと思われることもあるけど、それが大切」と、満面の笑みで悩みを共有することの大切さを教えてくれました。

無条件で寄り添える人

親子の居場所づくりのため、南公民館で子育てひろばを開催している“よもぎの会”。「子どもとの関わりが元気の秘訣。活動を通して学べるがたくさんあるんです」とほほ笑む伊吹さん。今日も子育てに奮闘する人に優しく寄り添っています。



西那須野支部 支部長
よもぎの会
いぶき けいこ
伊吹 桂子 さん
連絡先:090-2223-0231



塩原支部 支部長
四季の会
くりゅう なつえ
久留生 夏江 さん
連絡先:090-2524-7114

悩みを気軽に話してほしい

地域で子育てのボランティアをしたいとオピニオンリーダーになった久留生さん。子育てに悩んでいる人を見ると放っておかず、自分から声をかけている。「悩みを聴き『ありがとう』って言われるのが一番の原動力ですね」と話してくれました。

一緒に活動しませんか?



家庭教育オピニオンリーダーも随時募集しています！興味がある人は生涯学習課へお問い合わせください。